

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果（児童発達支援）

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービス こども通所サービスにじゅうプラス

公表日 2025年2月28日

利用児童数 15名

回収数 15名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	14	1			・人数に対して十分であると思う。欲を言えばもう少し広さがあるとよいと思うが、建屋の大きさの中で工夫してできる限りのスペースを確保されていると感じる。 ・人数に対して十分に確保されていると思います。	安全が確保できるように対応を続ける。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	15				・先生方の配慮が行き届いている。 ・適切だと思います。	利用児童の人数や特性に配慮できる人員を配置している。引き続き、適切な人員配置に努める。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14			1	・子どもが、どこに何があるかがわかりやすく、安全に過ごせる工夫がされています。 ・気が散らないようにされていると思います。	個々の特性に配慮し、掲示物を最小限にするなど、子どもが落ち着いて過ごせたり、職員の指示が通りやすい工夫を続けていく。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	14	1			・心地よく、子どもたちの活動に合わせた空間です。	引き続き、衛生管理の徹底と、子どもの成長に応じた環境整備に努める。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15				・個別対応をして下さり、少しずつできる事も増えています。 ・一人一人よく見てくださっていると思います。	今後も研修を受けたり関係機関と情報共有をし、子どもの理解に努めた支援を提供する。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	15				・合っていると思います。	支援内容に沿ったプログラムを公表する。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	15				・個別支援計画も、子どものことをよく見て立てていただいていると思います。 ・十分理解していただき、また、こちらの話も聞いていただき、よく分析されています。	保護者の主訴を大切にしていき、幼稚園・保育所の担任等との連携を図っていく。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15				・とても具体的に支援内容を設定していただいています。	2024年4月以降は、新ガイドラインに沿った書式に変更し、支援計画を作成している。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15				・細かいところまで見て、いろいろ考えてくださっています。 ・行われていると思います。	今後も支援計画に沿った支援に努める。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	14			1	・スモールステップでゆったりと進めてくださり、いろいろな経験をさせていただいています。 ・子どもたちに合わせて、いろいろな活動があり、季節の制作もあります。	子どもの成長段階、興味関心に合わせて活動プログラムになるように努めている。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	6	1	5	12	未記入1 ・運動会がありました。	水遊びでは、事業所2階にある保育園を毎週訪問し、園児と交流させてもらっ
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	14				未記入1 ・丁寧に説明していただきました。	契約時に必ず説明している。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15				・毎回、丁寧に説明していただいています。	支援計画書を示しながら説明し、同意を頂いている。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	14			1	・ペアレントトレーニングに、いつか参加してみたいです。 ・ポスター等貼られていたり、勉強会もお声かけしてくださったりしています。	ペアレントトレーニング、保護者会（就園前、就学前）、児童心理司の相談会、小児科医の講演会を実施している。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	15				・通所の様子をいつも丁寧に教えていただけます。 ・お伝えしたこと、共有していただいています。	毎回、連絡帳に健康状態を記入いただいている。事業所での様子は、支援員が毎回写真付きで記入している。また、送迎時に家庭での様子や活動の様子を伝えあっている。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14			1	・まだ通い始めたばかりなので判断がつかない。 ・面談以外でも、相談や質問をしやすい雰囲気です。 ・定期的な面談に加え、助言もいただいています。	定期的に面談を行っている。送迎時や必要に応じて相談支援を行っている。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15				・毎回いろいろご迷惑をおかけしながら、支援、サポートいただいています。 ・困った時や、相談したいなと思った時、いつも快く聞いて下さり、共感的に支援していただいています。	今後も保護者に寄り添った支援を心がける。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等 (続き)	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	11		1	3	・保護者会がにじいろプラスで開催されると行きやすく助かります。 ・自分の子を通わせ始めてからの期間ではそういった機会は設けられていないが、まだ日が浅いため分からない。 ・保護者会がありました。	毎年、保護者会（就園前、就学前、全体）を開催し、支援者や保護者同士の繋がりを図っている。 きょうだいも参加できる夏まつりや運動会を開催している。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13	1		1	・「相談の場」というのが明確に設けられているという認識はないが、電話や送迎の際によく話を聞きアドバイスしていただけるので助かっている。 ・色々と教えていただいています。	申し入れがあれば、いつでも相談を受けることを伝えている。 必要に応じて関連機関と支援者会議を行うなどの対応もしている。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	13			2	・どの先生にも情報共有ができていて、相談しやすい。 ・子どもの話もよく聞いていただいています。	子どもの特性に対応できるようにイラストや写真、簡単な手話を使っている。保護者には連絡帳や文書で意思の疎通を図っている。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	12		1	3	・インターネットを見ていないのでわかりません。	毎月のスケジュールは、掲示のみになっているため、今後はHPにも掲載していく。自己評価結果はHPで公表している。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15				・されていると思います。	保護者には書類で説明し同意を得ている。事業所では、鍵付き書庫にて保管し、職員全員に徹底している。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11	1	1	2	・説明していただきました。	マニュアルを作成している。不審者侵入等緊急時や感染症対策の研修、訓練を委員会を設置し行っている。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10	1		4	・災害が多いので、その際の対応について、再度確認はしたいです。 ・行われています。	火災、地震津波の避難訓練を定期的に実施している。これからも職員の役割確認を徹底する。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13	1		1	・子どもの安全は十分確保されています。	緊急時マニュアルを、利用者がいつでも確認できるよう掲示を工夫し、今後も子どもの安全を守るため職員の訓練を徹底する。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12	1		2	・怪我等したことがないので分からない。 ・その状況になったことはありませんが、されていると思います。	活動中に事故が発生した時は、必ず保護者に伝えている。緊急性がある時は協力医療機関に速やかに連絡し指示を受けることを保護者に了解を得ている。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	15				・朝、送っていくと、嬉しそうにニコニコして手を叩いて(拍手して)喜んでます。 ・先生方が大好きで、安心できる場になっているようです。	今後も子どもたちにとって安心して過ごせる場所となるよう努める。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	14	1			・入所してばかりの頃より、すごく楽しみに通所するようになりました。	今後もそれぞれの個性を大切に、子どもの「やってみたい」「できた」に繋がるように支援していく。
	29	事業所の支援に満足していますか。	15				・子どものことをよく見て寄り添ってくれていると感じる。本人が毎回楽しそうにして帰ってくるので、それが何よりも大事で満足している。 ・先生方に大変ご迷惑をおかけして申し訳ありません。親子共にとても満足して通わせていただいています。 ・こちらが申し訳なくなるくらい、いつもよく支援していただいています。	今後も保護者と情報共有をしながら、支援の向上に努めていく。